

**郡・県新人大会優勝、郡・県春季大会優勝、
郡・県総体優勝、東北大会優勝(7つの公式戦完全優勝)
全国大会ベスト16(全国9位)**

大活躍!!

角館中学校女子バスケットボール部



全県大会で優勝(2年ぶり9回目)し、勢いに乗る角館中学校女子バスケットボール部は、山形県で行われた東北大会でも見事優勝(6年ぶり5回目)を飾りました。

高知県で行われた第36回全国中学校バスケットボール大会へは2年ぶり9回目の出場となります。

8月18日に行われた予選リーグでは、圧倒的な強さで他校を寄せ付けず全勝で決勝トーナメントへ進出。

19日の決勝トーナメントでは、新潟県の鳥屋野中学校と対戦。前半はリードしたものの、後半に逆転を許し57対68で惜しくも破れてしまいましたが、全国ベスト16(全国9位)という大健闘をみせてくれた角中女子バスケット部の皆さんに、心から拍手を贈りたいと思います。

このチームの成績は38連勝1敗。

7つの公式戦を完全優勝するという偉業を成し遂げました。



戸沢氏祭



お家行列



小山田ささら



西根ささら

今年で11回目を数える「戸沢氏祭」が8月17日、桧木内川河川公園を主会場に開催されました。

戸沢氏と家臣団に扮したお家行列はまず戸沢氏に縁のある真山寺で出陣式を行い、小山田ささらと出陣祈願の後、門屋城址へ向けて出発。門屋城址では西根ささらと神事が行われ、領民に扮した中学生や婦人会、雫石町戸沢地区の皆さんが加わり、総勢約200名による時代絵巻を展開し主会場まで練り歩きました。

河川公園では、魚のつかみ捕りや超神ネイガーショー、戸沢ささらの見事な舞と龍神太鼓の迫力のある演奏が披露され祭りを盛り上げていました。

陽が沈みあたりが暗くなり始めたころ、会場に設置された櫓をかこんで盆踊りが始まりました。園児や中学生、婦人会の皆さんが大きな輪をつくり、北浦音頭やNEW - NISHIKI音頭を楽しそうに踊っていました。

祭りの最後には大花火大会が行われ、夜空を大輪の花で彩りました。



灯籠流し



盆踊り



戸沢ささら



龍神太鼓



魚のつかみ捕り



超神ネイガーショー

先祖の霊を供養し、五穀豊穡を願う 送り盆の伝統行事 角館のささら舞



ザツツアカ



オーセイ



振舞酒も大好評

400年以上の歴史を持つ角館の送り盆行事「ささら舞」が8月15日、角館町内各所で行われました。午後2時から、白岩雲巖寺や樺細工伝承館、午後6時から立町ポケットパークを会場に堂野口ささら、広久内ささら、白岩ささらが順に披露されました。

ささら舞は、佐竹家がお国替えの時、佐竹家中の士から伝授されたと伝えられ、現在は、先祖の霊の供養と五穀豊穡を願う伝統芸能として伝承されています。

3匹の獅子による勇壮な舞と、大きな面を被った「オーセイ」、ひょっとこの面を被った「ザツツアカ」のユーモラスな踊りに、たくさんの観光客や市民のみなさんから大きな拍手が送られ、賑わっていました。



市民の手で
成功させよう!



秋田わか杉国体

君のハートよ位置につけ 2007 第62回国民体育大会



軟式野球(成年男子)
9/30 ▶ 10/3



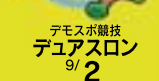
カヌー
スラローム・
(ワイルドウォーター)
9/30 ▶ 10/3



冬季大会スキー競技会
スキー(アルペン)
2/10 ▶ 13



馬術
10/5 ▶ 9



デモス競技
デュアスロン
9/2

秋田わか杉国体 仙北市実行委員会

冬季大会開催まであと 162日 ◇スキー競技(アルペン)

(9月1日現在)

本大会開催まであと 393日 ◇カヌー・軟式野球・馬術競技 ◇デュアスロン(デモンストレーション)

《仙北市で開催される競技を紹介します》

デモ・スポ デュアスロン

開催日程 平成19年9月2日(日)
会場 田沢湖畔及び石神地域

田沢湖畔、石神地域を会場に開催されるデモンストレーション競技です。

デュアスロンとは、ラテン語の2を表す「デュ」と、競技を意味する「アスロン」の合成語で、第1ラン(ランニング)、バイク(自転車)、第2ラン(ランニング)の2種目を一人の競技者が連続して行う複合競技です。トライアスロン競技をヒントにアメリカで生まれ、国内愛好者は20万人を超えています。世界選手権も行われ、ヨーロッパでは、人気競技の1つに数えられています。

秋田わか杉国体では、第1ランは、田沢湖生保内石神地域を周回し湖畔に戻る5kmのコース、その後のバイクは、田沢湖畔を反時計回りに2周回する40kmのコース、第2ランは、第1ラン同様に周回する5kmのコースで、全長50kmの合計タイムで競われます。



秋田県デュアスロン選手権2006 平成18年9月3日(日)開催

秋田県デュアスロン選手権大会実行委員会では、デュアスロン競技の普及を目的として、田沢湖畔の道路と石神地域を会場に、9月3日、秋田県デュアスロン選手権2006を開催します。

競技は、午前10時にスタートし、来年の『デモ・スポ デュアスロン』と同じように、ランニング5km、バイク(自転車)40km、ランニング5kmの合計タイムを競います。コースは、次ページのとおりで、制限時間は3時間です。

この機会に、デュアスロン競技にふれ、出場選手の応援をお願いします。選手権には、県内に居住する書類選考で選ばれた選手が出場します。

秋田県デュアスロン選手権2006コース図及び交通規制のお知らせ

スタート 午前10時
ゴール 午前11時40分
～午後1時

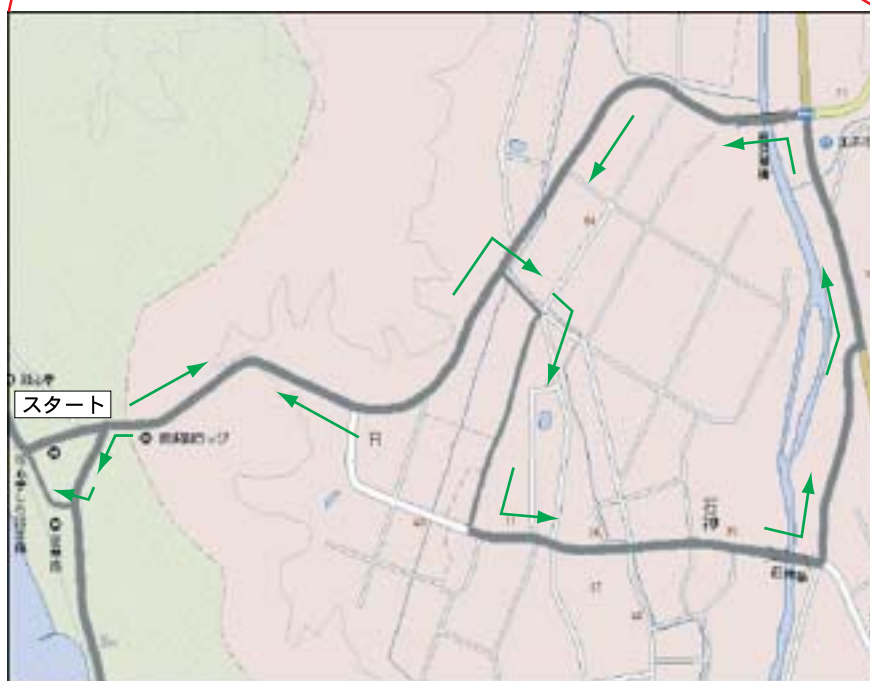
規 制 日:平成18年 9 月 3 日(日)
 規制時間:午前10時～午後 1 時
 規制区間:田沢湖一周道路

田沢湖一周道路につきましては、時計回りの『片側一方通行』しかできませんので、ご了承ください。
 みなさんのご理解・ご協力、また、ご声援をお願いします。

バイク(自転車)コース 40km(1周20km× 2周)



ランコース 5 km



注 意

- 警察官や交通指導員、誘導員の指示に従ってください。
- 選手通過直前の横断はしないでください。
- 競技コース上の駐停車はしないでください。
- 応援等で小さいお子さんをお連れの方は、手をつないで観戦ください。
- 動物の放し飼い等しないようにしてください。

問い合わせ先 秋田県デュアスロン選手権実行委員会

TEL 43-1248 FAX 43-3577



平成18年度仙北市成人式

仙北市としては初めての成人式が、8月15日、市民会館を会場に開催されました。

今年成人式を迎えたのは、昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた421人です。当日は、帰省中の学生や社会人など206人が参加しました。



式典に先立ち、成人式を迎えることが出来なかった故人に対し、全員で黙とうを捧げました。式典では、石黒直次市長が「時代に流されず、人に流されず、自分の将来像をしっかりイメージして、ゆるぎない信念と決意で人生を切り開いていただきたい」と式辞を述べました。引き続き、石黒市長から新成人を代表して柏木元太さんと若松繁さんに成人証書が手渡されました。また、大山力也さんと西宮優太さんから、新成人としての誓いのことばが述べられました。

最後に記念撮影をして終了しましたが、ロビーでは久しぶりの再会を喜び、あちらこちらで談笑の輪ができていました。

誓いのことばを述べる大山力也さん



心に残る言葉をいただいた恩師の方々、励ましてくれた友人、見守り続けてくれた地域の方々、どんなときも支え続けてくれた家族に感謝します。

これから私たちは果たすべき義務と責任を自覚し、社会の一員として感謝の気持ちと思いやりの心を持ち、更なる研鑽に努めて参ります。

感謝の気持ちと思いやりの心を持ち、更なる研鑽に努めて参ります。

誓いのことばを述べる西宮優太さん



様々な経験を積んできましたが、家族、先生、たくさんの仲間に支えられ1つ1つ壁を超えることで成長できたと思います。日々学び大人になったという自覚と責任を忘れず、立派な社会人の1人となれるよう、常に向上心を持ち、前向きに挑戦していききたいと思います。

向上心を持ち、前向きに挑戦していききたいと思います。

当日、仕事等の都合で出席できなかった方は、成人証書を9月29日(期限厳守)まで受け取りに来てください。

受取場所：仙北市角館町東勝榮丁19

仙北市役所 角館庁舎2階 仙北市教育委員会

問合せ：仙北市教育委員会 生涯学習課

TEL (43) 3383

あきんど塾夏場所 ちっちゃな夏祭り

角館あきんど塾（代表・坂本洋）が主催する「あきんど塾夏場所 ちっちゃな夏祭り」が7月29日の夜、立町ポケットパークを会場に開催されました。

この日、日中から降り続いていた雨もやみ、路上ステージで行われたライブでは、角館混声合唱団、高校生のロックバンド、パレット&角ブレによるブレイクダンスの披露で、盛り上がりを見せてくれました。通りには立町商店会やあきんど塾の出店が並び、金魚すくいレースや、豪華商品があたる500円くじなどが行われ、中心市街地の夜が賑わいました。



出店が並ぶ立町ポケットパーク(上)



角館混声合唱団のみなさんによる合唱(左)

七夕 絵燈籠まつり



自作の絵燈籠を手に勢揃い。秋田わか杉国体キャラクター「スギッチ」の絵も！

仙北市商工会青年部・女性部が主催する七夕絵燈籠まつりが8月6日、角館町の秋田銀行角館支店駐車場を主会場に開催されました。

今年は、就学前の子どもから小学生までの作品15点が出展され、辺りが暗くなり出した午後7時、それぞれ自分が作った燈籠に口ウソクの火を灯し、角館町内をパレードしました。

まつり会場では、出店や金魚すくい、輪投げ、風船割り、射的などのゲームもあり、子どもから大人まで約300人の人出で賑わいました。

かたくり館オープン記念 第1回 ザ・手おどり



西木町のかたくり館オープンを記念し、第1回ザ・『手おどり』（主催・「かたくりの里」にぎやか委員会）が7月22日、かたくり館前の広場を会場に開催されました。

千葉社中やわらび座「パフォーマンス」、創作太鼓「いぶき」などの手踊りや歌、演奏が賑やかに催され、地元で結成されたロックバンド「八津」（写真）による懐かしいグループサウンドの演奏が始まると、時折強く降る雨にもかかわらず、集まった約100人の観客から大きな声援と拍手が送られ盛り上がりました。

歌って笑って おん カイカン！開催

仙北市誕生を記念し、市民会館自主事業として、7月30日、『歌って笑って おん カイカン！』が、市民会館を会場に開催されました。

当日は、紫の学生服がトレードマークの藤正樹さんや「わかるかなあ～ わかんねえだろうなあ」のフレーズで知られる松鶴家千とせさん、寅さんスタイルで声帯模写の原一平さん、プロマジシャンのケン正木さんによる奇術、女優として活躍する十勝花子さんの漫談などが披露されると、会場中が笑いの渦に包まれました。

また、司会を務めた宮たけ志さん（本名＝川瀬正喜さん・田沢湖神代出身）の友情出演として、元読売ジャイアンツの堀内恒夫監督が登場すると、会場からは大きな拍手がわき起こりました。

堀内監督は、テレビ中継では知ることが出来ない、プロ野球の裏側を愉快に、楽しく話してくれました。



元読売ジャイアンツ監督の堀内氏（右）

自然の魅力に親しむ機会を 玉川ダム交流会



魚のつかみどりをして楽しむ児童（玉川ダム下流公園）

河川愛護月間、森と湖に親しむ旬間行事の一環として、7月25日、玉川ダム交流会（同実行委員会主催）が開催されました。

当日は、市内の小学校10校の4年生225人と関係者が参加しました。参加した児童は8組に分かれ、担当者の案内でダム堤体の内部や中和処理施設、発電施設を見学し、ダムの役割や水の大切さを学びました。

また、ほかの学校の児童と交流を深めながら昼食をとった後、魚のつかみどりをして楽しみました。

第5回田沢湖キャンプで市内の小学生が交流

8月8日から11日までの3泊4日の日程で、第5回田沢湖キャンプが開催されました。

このキャンプは、市内の小学2年生から6年生を対象とする希望者46人が参加し交流を深めることと、インストラクターの養成を目的に行われているもので、田沢湖キャンプ場に2泊、思い出の潟分校に1泊しました。

参加した子どもたちは、6班に分かれて、カヌーを楽しんだり、農作業を手伝って夕食の材料をもらったり、清掃をしながら湖畔をウォーキングをして交流を深めました。また、各班にはインストラクターを目指すスタッフが県内外から参加しました。



キャンプ場を出発し潟分校に向かう子どもたち

大仙市美郷町支部消防訓練大会 田沢湖消防団第6分団が優勝

秋田県消防協会大仙市仙北市美郷町支部消防訓練大会が7月23日、大仙市大曲の雄物川運動公園を会場に開催されました。仙北市からは小型ポンプ操法、規律訓練共に市の大会を勝ち抜いた3チームが出場し、日頃の訓練成果を競い合いました。

小型ポンプ操法の部では田沢湖消防団第6分団が見事優勝をかざり、角館消防団第8分団も3位入賞を果たす好成績を収めました。優勝した田沢湖消防団第6分団は来る9月5日、秋田県消防学校にて開催される秋田県消防操法大会へ出場します。



優勝した田沢湖消防団第6分団選手のみなさん(後列右側4人)

東北防犯協会連絡協議会 防犯功労者表彰



7月20日、仙北警察署において、東北防犯協会連絡協議会防犯功労者表彰式が行われ、仙北市防犯指導隊長の千葉善富氏(角館町西長野野田97)が受賞されました。

災害発生時水道施設 復旧応援協定調印

万一の大規模災害に備え、仙北市管工事協会(代表・浅野政敏)と仙北市では、災害発生時水道施設復旧応援協定を結び、8月1日に市役所角館庁舎で調印が行われました。

管工事協会では、万一災害が発生した場合、住民の生活に必要な水の確保のため、復旧活動にすぐ取りかかることができる協力体制を整えていただいております。



協定書を交す石黒市長と浅野会長

犯罪のない明るい街づくり・『不審者に注意を!』高齢者宅訪問



打ち合わせをして高齢者宅訪問をする関係者

7月18日、「高齢者セーフティー推進研修会」(主催:仙北警察署)が開催されたことをうけ、7月20日にたざわ湖防犯巡回隊と田沢湖交番が安全で安心な街づくり運動をしようと世帯訪問を実施しました。

犯罪を未然に防ぐことを目的に、一定の地域を「防犯対策ネットワーク地域」と定め、今回は生保内武蔵野地区の世帯を訪問しました。

高齢者宅にはチラシ等を配り、自分の身は自分で守る・不審者を見かけたら交番に連絡するなど注意を促したほか、「子どもたちが犯罪に遭わないよう目を配り、安心して遊べる環境づくりをしていきましょう」など呼びかけました。



神代小学校ミニバスケット 県大会優勝

東北電力旗第19回東北ミニバスケットボール大会秋田県大会が8月1日、2日の2日間、秋田市立体育館で開催され、神代ミニバスケットボールチームが見事優勝を果たし、8月12、13日に仙台市で行われた東北大会へ出場しました。

東北大会では、1回戦で青森県代表の北園チームと対戦。大接戦の末、43対42という1点差で惜しくも破れてしまいましたが、その後の敗者による交流試合で全て勝ち進み、秋田県勢では唯一の東北大会優秀校に選ばれました。

第1回 仙北市長杯争奪野球選手権大会

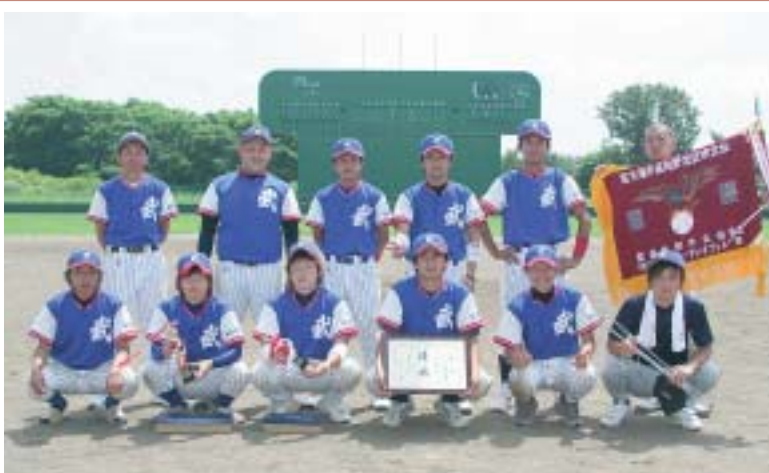
仙北市誕生を記念して、第1回記念仙北市長杯争奪野球選手権大会が角館落合野球場などを会場に開催され、市内から8チームが参加。熱戦が繰り広げられました。

8月5日に行われた決勝戦は、日東光器と市立角館総合病院により争われ、投打にまさる日東光器が8対1で角館総合病院を下し優勝を飾りました。

なお、仙北市誕生第1回大会を記念して、大会優勝旗と準優勝杯がトップインターナショナル(株)より寄贈されました。

個人賞は次のとおりです。(敬称略)

- 【最優秀選手賞】 中本慎司(日東光器)
- 【優秀選手賞】 築田 豪(角館病院)
- 【敢闘賞】 坂本洸二郎(日東光器)
- 高橋一人(角館病院)



第1回大会で優勝を果たした日東光器のメンバー

第14回 交通安全オリエンテーション競技会



自転車のチェックを終え、参加者は順にスタート!

りなどで、声を掛け合いながら交通ルールを守り、安全に気をつけ自転車ラリーを楽しんでいました。

競技の結果は次のとおりです。(敬称略)

- 優勝 高橋光風・大久保拓哉(11歳)ペア
- 2位 松本健郎・木村貴紀(11歳)ペア
- 3位 元村祐爾・佐藤瑠南(9歳)ペア

夏の交通安全県民総ぐるみ運動の一環として、高齢者と孫のペアによる自転車ラリー形式の第14回「交通安全オリエンテーション競技会」(主催・仙北地区交通安全協会)が8月8日、旧角館高校グラウンドを主会場に開催され、12ペア、24人が参加しました。

この競技会は、60歳以上の高齢者とその孫のペアで参加。速さではなく、自転車の整備、防犯登録や決められたコースで安全で正しく自転車を運転することができるかなどを競うものです。

参加ペアは武家屋敷通



きちんと一時停止して、安全確認

第55回全国農業コンクール全国大会で藤原儀英氏がグランプリ受賞

第55回全国農業コンクール全国大会(毎日新聞社・愛媛県主催)が、7月20日、愛媛県松山市の愛媛県民文化会館を会場に開催され、(有)藤原養鶏場代表取締役藤原儀英氏が出場しました。

この全国農業コンクールは、種芸・養蚕・園芸、畜産、複合、生活の5部門があり、各都道府県を通じて推薦され、中央審査委員会で全国20代表が書類選考で選ばれます。その20人が、12分の時間内で活動の実績を発表し審査が行われます。

藤原氏は畜産部門で出場し、「時代を先取りした養鶏経営をデザイン、そして地域と共に生きる～北東北発、養鶏のスタンダードを目指して～」というタイトルで、養鶏を始めたころの施設の建設費や飼料の調達、卵の販路などの苦悩、具体的な目標数値の設定など、2,000羽で始めた養鶏場が35万羽に達するまでの実績発表をしました。

審査の結果、藤原氏は名誉賞10人に選ばれ、さらに名誉賞から選出されるグランプリ「毎日農業大賞」に輝きました。



グランプリ受賞の報告に訪れた藤原氏

第1回大仙・仙北・美郷畜産共進会、畜産まつり



など楽しい催しがありました。翌30日には、畜産まつりが開催され、和牛バーベキューや野菜やくだものなどの特産物の販売が行われ、買い求めるたくさんの人で賑わいました。

畜産技術の向上と消費者に安全性や美味しさをPRするため、第1回大仙・仙北・美郷畜産共進会が7月29日、大仙市の大曲家畜市場で開催され、肉用牛94頭、乳用牛7頭、肥育牛18頭、家禽・家兎50羽が出品されました。

仙北市からは、肉用牛36頭、肥育牛3頭が出品され、審査の結果、肉用牛の部で8頭が優等賞を、6頭が1等賞を受賞したほか、肥育牛の部で1頭が1等賞を受賞しました。また、総合では大仙市中仙に次いで、仙北市角館町が準優勝の好成績を収めました。

また、附帯行事として飼料展示即売会や家畜評価コンクール、肉用牛体重推定コンクール、入賞予想投票

安全狩猟射撃大会 開催される

8月14日、安全狩猟射撃大会が開催され、17人が参加しました。

成績は、次のとおりです。(敬称略)

1位	26点	大友 勲夫
2位	25点	酒出 智輝
3位	23点	大石 治
4位	22点	崔 竜根
5位	21点	近間 好作
(上位5位まで、点数は30点満点)		

仙北市内優等賞受賞者(敬称略)

肉用牛	第1類	大石 徹治(第26きたざくら)
	第6類	辻谷 隆弘
		(うちやま243、第19うちやま、ふくよし)
	第7類	鈴木 昇(すずくら1)
		高橋 芳弘(ひらたかよし)
		菅原 孝作(そのだ6)
		鎌田義太郎(たかゆう)

浦山庄作さんの「玉川くだり」 優秀作品に選ばれる

(財)日本民謡協会の平成18年度新作民謡募集で浦山庄作さん(田沢湖田沢)が作詞し、千葉県の鶴家奏英さんが作曲し、応募した「玉川くだり」が優秀作品に選ばれました。

優秀作品に選ばれた「玉川くだり」は、6年前の「仙北米よし節」に続いて2度目の優秀作品になります。10月12日から両国国技館(東京都)で開催される平成18年度民謡民舞全国大会で披露されることが決まり、「全国大会の大舞台で披露されることは、本当にうれしい」と、感想を語ってくれました。

この「玉川くだり」は、4年前に作詞したもので、幼いころ遊んだ懐かしさ、玉川温泉や男神山・女神山、秋田駒ヶ岳、田沢湖、抱返り溪谷の自然の豊かさを表現した作品となっています。

玉川くだり
作詞 浦山庄作
作曲 鶴家奏英
おがみめがみ
ハー男神女神のお山を見れば
村は宝仙湖に消えたとして
サテサテサテナ
変わることはないノ、仲のよさ
ソリヤマタイイナイイジャナイカ
※5節からなる
「玉川くだり」から一部抜粋

戦没者の冥福を祈る 仙北市戦没者追悼式

戦没者をしのぶ仙北市戦没者追悼式が8月10日、角館広域交流センターを会場に行われ、遺族、関係者など約200人が参列しました。

式では石黒市長が「戦争を知らない世代が年々多くなっている今日、戦争の記憶を決して風化させることなく、『戦争の悲惨さ、平和の尊さ』を若い世代に語り継いでいかなければならない。合併後初の合同の追悼式となり、これを機会に郷土の新しい時代を担う子どもたちの健全な育成や市民一人ひとりが夢と希望を持ち、豊かで幸せな暮らしができるよう、福祉・医療の充実、さらには力ある地域をつくるための諸施策の実現に邁進することを誓い、ここに御霊のご冥福を祈り、ご遺族皆様のご多幸を祈念します」と式辞を述べました。



続いて参列者が順に献花台に花を供え、戦没者の冥福を祈りました。



手話サークル開催中! みなさんも手話にふれてみませんか?

田沢湖公民館との共催事業として、小松龍子さんが田沢湖総合開発センターで手話サークルを開催しています。サークルは7月27日からスタートし、会員13人が毎週木曜日、楽しく手話を学んでいます。

会員は小松さんや永井さんから、それぞれ名前の表現を教わり、自己紹介の練習など、手話を楽しみながら学んでいました。

小松さんは「気軽な気持ちで見学に来ていただきたい」と語ってくれました。

なお、このサークルでは随時会員を募集しています。参加したい人は田沢湖公民館(電話43-1061)まで連絡してください。



小松さんから生年月日を教わる会員

市長との行政懇談会に市民176人が参加

様々な意見、要望、質問等を踏まえ、仙北市総合計画に活かします！

町村合併により、仙北市が誕生してから約10ヶ月が経過した7月24日から8月9日にかけて、旧町村単位に市内10ヶ所の会場で市長との行政懇談会を開催しました。

市民の皆さんと市長が、まちづくりや地域内の課題、合併後の諸問題等を含め市政全般について意見交換を行い、その結果を今後のまちづくりに反映することを目的に開催したものです。

市民のみなさん176人の参加をいただき、市当局からは、市長をはじめ、助役、教育長、各部長等が出席。様々な質問や要望等にその場でお答えするという座談会形式で行われ、多くの方々と意見交換をすることができました。

各地域ごとに、抱える課題は様々ですが、除雪問題や道路・側溝の整備、農業政策、学校統合、企業誘致や地域の活性化など、生活に密着した意見、要望や報酬の決定経緯などの質問が寄せられました。これらを踏まえ、9月を目途に策定する仙北市総合計画に活かし、より良い仙北市を築いて参ります。



上桧木内地区行政懇談会の様子

角館高校の教育実践報告

本校在学の宇佐美靖子さんが1年間のアメリカ留学から帰国して、7月から再び本校の3年生として元気に登校しております。今回はその留学中の体験をご紹介します。

私は一年間アメリカのケンタッキー州に留学してきました。ケンタッキー州はアメリカの中南部にある州で、緑がたくさんあり牧場もあちこちにありました。私が通った高校はDaviess county High School という生徒数がおおよそ1600人の大きな学校でした。この学校はオーウェンズボロという大きな市の中にあり、オーウェンズボロは「パイレーツ・オブ・カリビアン」でおなじみのジョニー・デップが生まれたことでも有名です。



留学先の高校のマーチングバンド部でクリスマスパレードにホストシスターと一緒に参加しました。



ホストシスターと一緒に学校のダンスパーティに参加しました。

留学先の高校は、日本とは違い毎日90分4コマの授業です。初めのうちは授業で何を言っているのかが分からず、校内でも友達を作ることが出来ずにいてとてもつらい日々が続きました。しかし、これではいけないと思い、授業が終わった後先生にいつも質問しに行き、自分から心を開き話しかけたりしました。そのかいがあって半年を過ぎたあたりから友達と気軽に話が出来るようになりました。

私の最初のホストファミリーはホストマザーだけでした。彼女は中学校の先生をしており、料理もとても上手で優しくしてくれました。しかし、一緒に過ごしているうちに色々と負担をかけてしまい、私からホストチェンジをお願いしました。2番目のホストファミリーはホストファーザー、マザーと3人のシスターがいました。毎日のようにホストシスターとふざけたり、けんかをしたりしましたが今では良い思い出です。

私がこの一年間をアメリカで最後まで過ごすことが出来たのは日本で支えてくれた家族、学校の先生や友達、アメリカで支えてくれたホスト、学校、友人達のおかげです。沢山の経験が出来たことを感謝しています。今後は、これらの経験を活かして社会に貢献していきたいと思います。



同じ留学プログラムに参加した各国の友人と記念の1枚（左から2番目が宇佐美さん）



授業中に仲良くなった友達と一緒に

青少年交流事業

茨城県常陸太田市、高萩市を訪問する交流事業が7月28日から30日の2泊3日の日程で実施されました。今回は合併後初めての試みで、生保内、桧木内、角館西、角館東、中川小学校の5, 6年生21名が参加し、有意義な3日間を過ごしました。その様子を紹介します。

この交流事業は仙北市と友好都市を提携している3市の子供たちがお互いに訪問しあい、交流を深めながらそれぞれの市の歴史的関係や文化などを学び、規律や礼儀などの社会性と豊かな心を育み、未永く交流の輪を広げていくことを目的としています。

常陸太田市にて(7月29日)



「交流センターふじ」での歓迎セレモニーのあと、市内の史跡巡りをしました。

* 写真(上) みんなで記念撮影

(右上) 国指定文化財「佐竹寺」にて

(右下) 西山荘を散策



～そば打ち体験～

仙北市と常陸太田市の子どもたちの共同作業で、そば打ちを体験しました。



とてもこしのある、おいしいそばができました！



真剣な包丁さばきで...細～く、細～く

自分たちで作ったそばの味は格別！





高萩市にて(7月29日～30日)

安良川地区のお祭りに参加しました。
子供会が演奏するお囃子に合わせて生まれて初めて
御神輿担ぎを体験！



重い。肩が痛い。 でも楽しかった！！

一生懸命練習した「流し踊り」では、子供会奨励賞を受賞しました。

「高萩市アドベンチャートラベル888」交流事業

高萩市から盛岡を経由して仙北市角館町まで往復888キロメートルにちなんで名付けられた交流事業です。



イタヤ細工の体験



樺細工職人の技を見学



8月19日、高萩市からやってきた92人の小学生と、仙北市の小学生14人が武家屋敷を散策したり、イタヤ細工を体験したりして交流しました。

この夏、二つの交流事業を通して、子どもたちは大きく成長しました。みんなで協力し合いひとつのことを成し遂げることのすばらしさと喜びを実感し、多くの人と知り合い交流することによって視野が広がり、故郷のすばらしさを再確認しました。この夏の体験は参加者一人ひとりの心の中で忘れることのできない大切な思い出になることでしょう。

新着図書

新潮社から学習資料館へ

寄贈されました図書を紹介します

雨のち、ところにより虹(吉野万里子)
無言歌(赤川次郎)
ピア・ボーイ(吉村喜彦)
杉浦日向子の食・道・楽(杉浦日向子)
植物力(新名惇彦)
インドの時代(中島岳志)
恋愛は革命(渡辺淳一)
後北條龍虎伝(海道龍一朗)
チェーホフを楽しむために(阿刀田高)
坂口安吾 百歳の異端児(出口裕弘)
サッド・ヴァケーション(青山真治)
チェーホフ・ユモレスカ
(アントン・パーヴロヴィチ・チェーホフ)
ナンバーワン・コンストラクション(鹿島田真希)
生きてるだけで、愛。(本谷有希子)
自民党改造プロジェクト650日(世耕弘成)
天地水 月光浴(石川賢治)
ファール昆虫記の旅(奥本大三郎・今森光彦)
身体にいい家、悪い家(前田智幸・川井龍介)
タムくんとイーブン(ウィスット・ボンニミット)
大山倍達正伝(小島一志・塚本佳子)
黒沢清の映画術(黒沢清)
帰還せず(青沼陽一郎)
阿川弘之全集 12巻(阿川弘之)
歴代天皇のカルテ(篠田達明)

ある北朝鮮兵士の告白(韓景旭)
父親が教えるツルカメ算(三田誠広)
SF魂(小松左京)
翳りゆく時間(浅田次郎・選、日本ペンクラブ・編)
いしいしんじのごはん日記(いしいしんじ)
ニニノユキヒコの恋と冒険(川上弘美)
接近(古処誠二)
巨眼の男 西郷隆盛 上・中・下(津本陽)
愛のひだりがわ(筒井康隆)
心療内科を訪ねて(夏樹静子)
三都物語(船戸与一)
隠された証言(藤田日出男)
水木しげるの日本妖怪紀行(水木しげる・村上健司)
人生激場(三浦しをん)
脳のシワ(養老猛司)
叶えられた祈り(カポーティ)
ダーク・タワー VI スザンナの歌 上・下
(スティーヴン・キング)
トルーマン・カポーティ 上・下(ジョージ・プリンプトン)
M・C・LAW 2(剣名舞)
財前丈太郎 14(北芝健)
蒼天の拳 15(原哲夫)
桜坂満太郎 15(吉田健二)
アキハバラ@DEEP 3(石田衣良)
天の霸王 北斗の拳 ラオウ外伝1(武論尊/原哲夫)

学習資料館からお知らせ

仙北市総合情報センター・学習資料館は、西宮家(田町側)向かいにあります。

ビデオ・CDも貸出しております。どうぞご利用下さい。

開館時間 火曜日～土曜日 午前9時から午後7時

日曜日 午前9時から午後5時(休館日は月曜日、祝日、月末)

田沢湖図書館だより

今月のおすすめ

「壁なんて破れる」

バラリンピックに4回出場し、合わせて8個のメダルを獲得した著者。チェアスキーとの出会いや他人を理解することの大切さを語ります。

(大日方邦子著 NHK出版)



「きのうのおひさま、どこにいったの？」

大好きなおひさまを拾いに行ったくまくんは、いろいろな友だちと出会います。心があたたかくなる絵本です。

(薫くみこ著 ポプラ社)

新着図書紹介

- 秋田城跡.....(伊藤武士)
- 風に舞い上がるビニールシート.....(森絵都)
- まほろ駅前多田便利軒... (三浦しおん)
- カレーの法則.....(水野仁輔)
- 家族の里山園芸.....(柳生真吾)
- 静寂の子.....(谷村志穂)
- 戊辰の内乱.....(星亮一)
- 北風の軍師たち.....(中村彰彦)
- 優しい子よ.....(大崎善生)
- こちら北国、山の中.....(三上亜希子)

9月の休館日

4日(月)

11日(月)

18日(敬老の日)

22日(臨時休館)

23日(秋分の日)

25日(月)





生保内節盆踊り

仙北市としては最初となる「生保内節盆踊り」が、8月20日の夜、JR田沢湖駅前歩道を会場に開催されました。送り盆を彩るイベントとして長年継承されてきたこの盆踊りも、今年で38回を数えました。

当日は晴天に恵まれ、また日曜日の開催となった事もあり、大勢の踊り手や観客が会場に集まりました。

踊りに参加した皆さんは、色とりどりの浴衣姿で、残暑の中うっすらと汗を浮かべながら優雅な踊りを披露してくれました。

また技術講習のため、中国から市内企業の(株)メンズアキタソーイングと(株)サンクチュール神代で働いている女性32名も加わり、踊りをより一層盛り上げてくれました。

また踊りの合間には、梵天や市内の子どもたちによる手踊りや民謡が披露され、踊りに疲れた皆さんの目を楽かせていました。

完成したばかりの駅前歩道を利用した試みでしたが、「街灯が明るくて踊りやすかった」「会場にベンチがありよかった」と概ね好評で、踊り手の皆さんも満足そうでした。

夏休み子ども手作り教室

西木公民館では夏休み中の7月26日～8月4日に上桧木内小学校、桧木内小学校と共催で「夏休み子ども手作り教室」を開催しました。

おやつクッキング・ペットボトルロケット・絵てがみうちわ・紙テープクラフトの各教室の先生はみな西木地区の方々です。1年生から6年生までの希望者と、時には先生方も参加し、どんな風にできあがるのか興味津々でした。

子どもたちはできた作品を、飛ばしてみたり、郵便で送ったりとそれぞれに完成を「味わって」いました。



野外撮影会開催

西木公民館主催の「写真撮影講座」で屋外撮影会を開催しました。撮影場所は、田沢湖の「友情の滝」と「ブナ林」。当日は天気も快晴で、参加者は思い思いにシャッターをきりました。

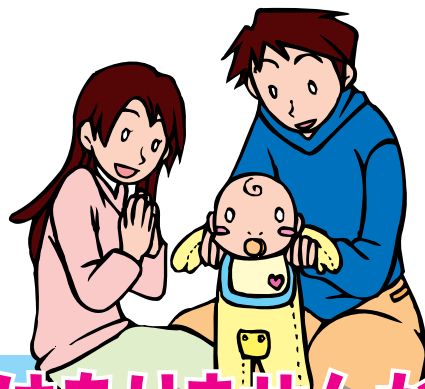
より良いアングルを求め、草木をかき分けて山中に進む人がいたり、お日様の照り具合をじっと待つ人がいたり、これまでの講座の成果を十分に発揮できた撮影会となりました。



公民大学9月予定表

角館公民館

内 容	日	時刻	会場
公民大学 郷土研究学科	12日	13:30	角館樺細工 伝承館
公民大学 園芸学科	7、21日	9:00	豊心園
公民大学 書道学科(研究)	6、20日	13:30	角館公民館
公民大学 書道学科(専門)	13、27日	13:30	角館公民館
公民大学 陶芸学科(1班)	5、19日	9:30	陶芸実習室
公民大学 陶芸学科(2班)	7、15日	9:30	陶芸実習室
公民大学 社会学科	5日	10:00	広域交流 センター



国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

保険料の納付は年金給付を受けるためにも大変重要です。

納め忘れてから2年を過ぎると納付できなくなってしまう。老後や、万一の障害、死亡といった事故の場合に給付を受けられないことのないよう、忘れずに納付しましょう。

保険料納付のご案内をしています

各社会保険事務所では、納め忘れのある方に対して、電話や戸別訪問による納付のご案内をしています。

ご案内は社会保険事務所職員のほか、国民年金推進員や社会保険事務局が委託をしている民間業者が行っており、夜間や休日に行う場合もあります。

皆さん一人ひとりの年金権を守るためですので、ご理解・ご協力をお願いします。

●納め忘れをなくすためには…

保険料の納付は、手間がかからず毎月自動的に口座から引き落としになる「口座振替」が便利です。ほとんどの金融機関や郵便局でご利用いただけます。

お申し込みは、引き落としを希望する預貯金口座のある金融機関へ、納付案内書、通帳、印鑑(通帳の届出印)をご持参のうえ手続きを行うこととなります。

●収入が少なく納付が困難な場合は…

国民年金の保険料は月々13,860円ですが、離職などで収入が少なく、納付が困難なときは、「保険料の免除制度」をご利用ください。

申請して認められると、保険料の全額または一部が免除されます。また20歳代の方で納付が困難な場合に、保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」もありますので、こちらもご利用ください。

仙北市の医療費(6月診療分)

●国 保

世帯数	6,983戸
被保険者数	15,383人
(老人保健以外	11,251人)
総医療費	17,113万6千円
1人あたり医療費	15,211円

●老人保険

加入者	5,810人
総医療費	30,788万8千円
一人あたり医療費	52,993円

●福祉医療

受給者	3,405人
個人負担への助成額	1,810万7千円
1人あたり助成額	5,318円

被保険者証の更新について

国保の窓口からお願い

現在国保に加入されている皆さんには、平成18年10月1日から使用する新しい被保険者証が9月下旬頃、郵送にて配布されます。

被保険者証は、皆さんが保険医療機関等で受診するときに国保の加入者であることを確認できる唯一の証明書です。

そこで、受診される方は次のことを必ず守るようにして下さい。

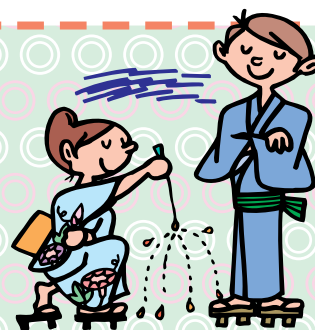
1. 現在入院中あるいは通院中の方は、平成18年10月1日から新しい被保険者証を必ず保険医療機関等の窓口へ掲示してください。
2. 70歳以上の方、及び老人保健の適用を受けている方は別途負担割合を表す証として「国民健康保険高齢受給者証」または「老人保健法 医療受給者証」を交付しておりますので、被保険者証といっしょに保険医療機関等の窓口へ掲示してください。
3. 10月1日以降新しく国保に加入したときも、入院・通院にかかわらず、必ず被保険者証を保険医療機関等の窓口へ掲示してください。
4. 月のはじめに必ず被保険者証を保険医療機関等の窓口へ掲示してください。

保険証が変わったときは？

社会保険への加入や転出などで国保の資格を喪失する際には必ず届出が必要です。(国保の資格が自動的に喪失されることはありません。)速やかに異動する人の被保険者証を仙北市役所関係機関へ、世帯主の変更や住所変更などの際は世帯全員の被保険者証を持参して手続きしてください。

お問い合わせ

市民課 国保年金係
TEL(43)3307



秋期粗大ごみ回収

「粗大ごみ」を次の日程で「回収」します。ルールとマナーを守り、各集積所へ出してくださいようご協力をお願いします。

【日程・時間】 午前8時までに各集積所へ出してください

地区／グループ	第1	第2	第3	第4	第5
田沢湖地区	10／2	10／16	9／25		
角館地区	11／1	10／26	11／10		
西木地区	9／27	9／28	9／29	9／25	9／26

【出し方について】

- 粗大ごみには、マジック等で**必ず町内名・集落名と名前**を記入してください。
(記入のないものは回収できません)
- 可燃性粗大・不燃性粗大に分けて出してください。
- ストーブ等、燃料を使用しているものは油を完全に抜き取ってください。
- じゅうたん、こたつ掛け等は幅1.2m以内に切断し、折りたたんでしばってください。
- ガラス・鋳物の部品・木製家具・木製建具等の金具は取り外してください。
- 小型家電品(掃除機等)のコードは付け根から切断してください。
- ひっこし等で出る多量の粗大ごみは、廃棄物処理業者へ依頼するか、環境保全センターへ直接搬入してください(有料)

【市で回収できないもの】

農機具類・バイク・車の廃部品等・温水器・ボイラー・ホームポンプ・モーター類・リヤカー・ドラム缶・長尺屋根トタン・旧型ミシン・ホームタンク・バッテリー・パイプハウスの骨組・ステンレス製品全般・浴槽	鉄くず処理業者・販売店にご相談ください。
廃家電(テレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫・パソコン)	小売店または家電リサイクルセンター(0120-537915)にお問い合わせください。
古タイヤ	販売店かガソリンスタンドにお問い合わせください。
燃料・オイルの入った缶・ガスボンベ・消火器・薬品類・農薬等	販売店で処理方法をご相談ください。
スプリング入りマットレス、ソファ・たたみ	産廃業者か販売店にお問い合わせください。

※塩化系プラスチック(波ライト等)は、切断又は砕いてごみ袋に入れ、不燃ごみの日に出してください。

【市で回収できないもの】の詳しい処分先などについては、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

仙北市環境保全センター	54-3305
田沢湖地域センター	43-1147
環境防災課(角館庁舎)	43-3308
西木地域センター	43-2200

児童手当法改正による新規認定請求 および額改定請求は済みましたか？

平成18年4月1日から児童手当制度が拡充されました(広報4月号掲載済)。
支給対象年齢が小学校修了前までに拡大され、併せて所得制限が引き上げられました。

●法改正による申請受付の特例は今月で終了です

※9月30日まで受け付けたものに限り、特例として4月分から支給となります。

●新たに児童手当支給対象となるお子さんがいる保護者の方は手続きが必要です

小学校5・6年生のお子さんがある方、所得額超過のため非該当となっていた方は忘れずに手続きしてください!!(公務員の方は職場へ)

※今回の法改正に関わらず、児童手当未受給の方も申請することにより翌月から手当を受けることができます。

■問合せ:長寿子育て課 総務企画係 TEL(43)2280

介護保険事務所からのお知らせ

介護保険のサービスを利用する時はまず 「申請」をして要介護認定を受けましょう

申請から要介護認定まで

●申請できる方

- ・第1号被保険者(65歳以上の方)
- ・第2号被保険者(40歳以上65歳未満で脳血管疾患、初老期における認知症など、老化が原因の病気のために介護を必要とされる方 今年4月から「末期がん」が対象となる病気に加わりました)

●申請の仕方

- ・申請書に被保険者証(第2号被保険者は医療保険の被保険者証)を添えて市、町の介護保険担当課や介護保険事務所に申請します。申請書は各窓口で入手できます。
- ・申請は本人や家族のほか指定居宅介護支援事業者、介護保険施設に代行してもらうこともできます。今年4月から「地域包括支援センター」でも申請代行が可能になりました。

●要介護認定

- ・認定調査(心身の状態や日常生活能力などについての調査)の結果と主治医意見書をもとに保健、医療、福祉の専門家が審査します。
 - ・認定結果は「非該当」「経過的要介護」「要介護1~5」に分かれます。
- なお、認定の有効期間は最長で24ヶ月です。
今年4月からそれまでの「要支援」は「経過的要介護」に変更になっています。

大曲仙北広域圏内(大仙市・仙北市・美郷町)の要介護認定者数 各年6月30日時点 (単位:人)

年	経過的要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
H16	853	1,824	1,065	986	995	1,148	6,871
H17	842	1,891	1,126	987	1,110	1,170	7,126
H18	791	2,096	1,164	1,055	1,135	1,132	7,373

お問い合わせ先

介護保険事務所

認定審査班

TEL 0187 - 86 - 3912

仙北市福祉事務所

長寿子育て課

長寿いきがい係

TEL 43 - 2281

市立田沢湖病院は、9月1日より 救急指定病院でなくなります

市立田沢湖病院では、常勤医師2名のみとなってしまうため、苦渋の決断ではありますが、9月1日から救急指定病院告示を返上することとなりました。

そのため、救急外来診療を継続することが不可能となってしまいました。

市立田沢湖病院に通院しておられる方で、どうしてもという場合には、電話でお問い合わせいただければ幸いです。

なお、消防による救急車は、原則的に市立角館総合病院に搬送されることとなります。

■ 問合せ: 市立田沢湖病院

TEL(43)1131

10月1日 事業所・企業 統計調査を実施します

事業所・企業統計調査は商店や工場、営業所、事務所、銀行、学校、旅館、学習塾、病院などすべての事業所が対象となる大規模な統計調査です。

統計調査の結果は国や都道府県、市町村などがこれからの行政を考える重要な基礎資料として活用されます。

9月下旬から各事業所に、「調査員証」を携行している調査員がお伺いし、調査票の説明とともに調査票へのご記入をお願いします。どうぞご協力をお願いいたします。

■ 問合せ: 仙北市企画政策課

TEL(43)1112

社会生活基本調査へ ご協力をお願いします

秋田県では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、生活時間の過ごし方や、インターネットの利用、学習、ボランティア活動、スポーツ、趣味、旅行などについて調査し、各種行政施策の基礎資料を提供するものです。

10月上旬から中旬にかけて、統計調査員が調査世帯をお訪ねして調査票の記入をお願いしますので、対象となった世帯の方はご協力くださいますようお願いいたします。

■ 問合せ:

秋田県学術国際部調査統計課

TEL018(860)1258

仙北市企画政策課 TEL(43)1112

秋田花まるっ住宅セミナー

秋田県では、住宅の新築やリフォームを予定している県民の方々やこれからの住まいづくりに興味のある方々を対象に、秋田花まるっ住宅ガイドラインや事例をもとに「住宅のバリアフリーの進め方」等についての講演や、参加者からのバリアフリー改修等の質問に専門家がお答えする相談会を開催いたします。

■ 会場および期日:

大館市立中央公民館:9月9日(土)

秋田県労働会館:9月16日(土)

横手セントラルホテル:10月28日(土)

■ 時間:各会場とも13:30~

■ 受講料、テキスト代:無料

当日はテキスト「秋田花まるっ住宅ガイドライン冊子」を配布します。

■ 定員:各会場100名程度

(誰でも参加可)

■ 申込期限:開催日の前日まで

■ 問合せ:秋田県建築住宅課

TEL018(860)2561

「海上自衛隊 大湊音楽隊コンサート」

仙北市誕生1周年を記念して、仙北市民会館自主事業「海上自衛隊大湊音楽隊コンサート」を10月1日に開催します。その入場整理券を8月23日から、市内12カ所で一斉に配布しましたが、好評につき当日の正午で1,000人分の入場整理券がなくなりました。ご了承ください。

■ 問合せ:仙北市民会館

TEL(43)3143

「元気なふるさと秋田づくり」 活動紹介コンテスト作品募集

元気な地域を作るみなさんの活動(町内会、学校、企業単位でのクリーンアップや防犯・除雪活動等)を写真やイラスト、作文で自由に表現してください。

■ 応募締切:10月31日(消印有効)

■ 申込、問合せ:

秋田県総合政策課

TEL018(860)1215

ホームページ

www.pref.akita.lg.jp/tyosei

大学、短大等の学生対象 秋田県合同就職面接会

来年の3月に大学、短大、高専、専修学校等を卒業予定の学生を対象に、県内企業の採用担当者との面接会を開催します。

県内各ハローワークに提出された求人一覧の公開、ハローワーク職員による就職相談等も行います。県内就職を希望する学生の皆さん、ぜひご参加ください。

事前の申込等の必要はありませんので、当日直接会場へおいでください。

■ 日時:9月5日(火)13:00~17:00

正午受付開始

■ 会場:秋田ビューホテル(秋田市中通)

■ 問合せ:秋田県産業経済労働部

雇用労働政策課 若年者支援班

TEL018(860)2334

FAX018(860)3833

角館町育英会奨学生募集

角館町育英会では、平成18年度の下半期奨学生を募集します。

■ 対象:保護者が仙北市角館町に居住し、貸与を受けようとする方が高等学校以上に入学または在学し、学術優秀、品行方正、および身体強健であって、かつ学資の支弁が困難と認められる方。

■ 奨学金貸与額(月額):

高校 20,000円以内

大学(短大、専門学校、大学院を含む)

30,000円以内

■ 採用予定人数:5名程度

■ 返還期限:貸与期間の終了した翌月から10年以内(無利子)

■ 申込方法:次の書類を提出してください。

・育英会奨学金貸与申請書

・在学学校長の推薦書

・学業成績証明書

・入学許可書または在学証明書

・世帯全員および連帯保証人の所得証明書

■ 申込期間:8月18日(金)~9月29日(金)

■ 申込、問合せ:角館町育英会事務局
仙北市教育委員会学校教育課内

TEL(43)3382

認知症予防講演会

仙北市包括支援センターでは、介護予防事業の一環として認知症について理解を深めるために講演会を開催いたします。興味のある方は、是非、ご参加ください。

- 日時:9月20日(水)14:30～16:00
- 会場:仙北市立角館樺細工伝承館
- テーマ:「今からでも間に合う 知れば怖くない認知症」
- 講師:あすみのクリニック
院長 斉藤宏之氏
- 出席申込:ご希望の方は、9月13日までお知らせください。
- 申込、問合せ:
仙北市包括支援センター(仙北市田沢湖病院併設)
TEL(43)9071

9月の心配ごと相談日

社会福祉協議会による心配ごと相談の日程です。

角館地区 (角館支所)	9月 7日(木)13:00～16:00 9月14日(木)13:00～16:00 9月21日(木)13:00～16:00
中川地区(中川集落センター)	9月28日(木)13:00～16:00
生保内地区 (総合開発センター)	9月 6日(水)13:00～16:00 9月20日(水)13:00～16:00
神代地区 (神代出張所)	9月13日(水)13:00～16:00
田沢地区 (田沢交流センター)	9月27日(水)13:00～16:00
西木地区(西木公民館)	9月15日(金)10:00～12:00

- 問合せ:仙北市社会福祉協議会
TEL(52)1624 / FAX(55)1815

仙北市病院事業職員募集

仙北市病院事業では、平成19年度の職員を下記のとおり募集します。

■ 募集する職種及び採用予定人員

【市立角館総合病院】看護師(新卒者)若干名、
(経験者)若干名
理学療法士 1名

【市立田沢湖病院】看護師(経験者) 1名

- 受験資格:次の資格を有し、欠格事項のいずれにも該当しない者であれば受験できます。

(1)受験資格:

看護師又は、理学療法士の養成機関を平成19年3月卒業見込みの学生で、免許取得見込みの者。経験者は、平成18年9月1日現在満35歳未満の者で、現に看護師免許証を有し、医療機関等で看護業務の経験がある者。

(2)欠格事項:

日本国籍を有しない者
地方公務員法第16条の規定により地方公務員となることが出来ない者

■ 試験日、場所:

【市立角館総合病院】

10月12日(木) 市立角館総合病院会議室

【市立田沢湖病院】

10月14日(土) 市立田沢湖病院会議室

- 受付期間:9月1日(金)～9月29日(金)

郵送の場合は、期間内に着信したものに限りです。

■ 問合せ先:

【市立田沢湖病院 総務管理課】

TEL(43)1131 / FAX(43)1466

【市立角館総合病院 総務企画課】

TEL(54)2111 / FAX(54)2715

ボランティア・市民活動や地域づくり活動を支援します

秋田県では、公益の増進を目的として、民間の自発的な活動と地域づくりに関する取り組みや活動に資金を交付します。

■ ボランティア・市民活動支援助成金【ボランティア資金】

事業名	活動内容	助成対象経費	限度額
調査・研究事業	県外の先進地の活動を調査・研究してみたい(1団体3人まで)	研修会等参加負担金、宿泊旅費、報告書作成費 ほか	200,000円
器材整備事業	活動に必要な器材を購入したい(個人的に使用するものや消耗品は除きます)	散水機、プリンター 教材類 ほか	200,000円 (3年に1回)H16・17年度に助成を受けた団体は対象外

■ 元気なふるさと秋田づくり活動支援事業【元気あきた資金】

事業名	活動内容	助成対象経費	限度額
イベント等	地域に根ざした新たなイベントを立ち上げたり、既存のイベントをパワーアップしたい	会場使用料、パンフレット等作成費、通信運搬費、事務機リース料、消耗品 ほか	事業費の1/2以内 但し、限度額は 1,000,000円
開催支援	地域のあり方を考えるための学習会などを開きたい	講師謝礼金、講師旅費、資料作成費、会場使用料 ほか	200,000円

- 募集期限:10月2日(月)

- 申込、問合せ:大仙市大曲上栄町13-62 仙北地域振興局 地域企画課 TEL0187(63)5114
ホームページ <http://www.pref.akita.lg.jp/npa/>

お誕生おめでとうございます

氏名	保護者	住所
渋谷 優	啓 志	生保内字下高野
酒出 華	正 利	生保内字上滝沢
菅原 耀	重 光	生保内字武蔵野
千葉 梨央	光 一	潟字一ノ渡
伊藤 太翔	雅 人	小松字山崎
佐藤 瑠耶	美 弘	下川原
田中 結衣	裕 雅	細越町
根布谷 優花	貴 之	七日町
藤原 響	翼	山谷川崎高屋
菅原 沙依	聖 悦	小勝田下村
阿部 仁弥	一 浩	雲然荒屋敷
相馬 日向葵	利 巳	白岩堂野口
藤原 莉暖	茂 樹	園田清水涌
武藤 佳輝	徹 也	桧木内字松葉
沢山 結耶	源	西明寺字梨子木台
佐藤 美羽	優	小淵野字袖野
煙山 一牙	誠	小淵野字袖野

(7月届出分・敬称略)

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	住所
柴田 忠	61	生保内字下高野
本多 陽三	84	生保内字武蔵野
藤原 重雄	81	生保内字中宿
田口 芳造	63	生保内字田向
高橋 ツマ	72	神代字三本塚
細川 ミヅ	80	神代字珍重屋敷
田中 豊作	77	卒田字大石野
竹内 堅	80	卒田字上真崎野
藤峰 五郎	66	卒田字上信田
眞崎 勝也	95	卒田字清水合
眞崎 テル	65	卒田字清水合
千葉 昭子	76	小館
安藤 夕チ	89	七日町
黒澤 愛	84	山谷川崎大黒沢
戸澤 ツ	70	川原館下
戸澤 喜一朗	75	川原館下
安藤 喬夫	71	小勝田中川原
安村 ミツエ	93	雲然上町屋
千葉 喜代治	81	園田桜田堰ノ上
雲雀 哲夫	77	園田西村
米澤 マツエ	94	広久内舟場
橋本 健	82	上桧木内字西下戸沢
鈴木 トヨ子	82	上桧木内字中泊
浅利 貞男	73	上桧木内字栗掛
浅利 キ	89	桧木内字菅谷
新佐 山	76	西明寺字宮田
煙 登	89	門屋字道目木
	69	小淵野字日月田

(7月届出分・敬称略)

善意 ありがとうございます

社会福祉協議会へ...

一般寄附

- ・JA秋田おばこ西木支所女性部マロンの会
代表 畠沢みつ子さん
- ・茶たての清水を守る会 代表 青柳征さん
(田沢湖手をつなぐ育成会へ)

香典返し寄附

- ・三浦久さん(潟字ヨテコ沢)

清眺苑へ善意・奉仕・慰問...

- ・鈴木敏子さん(生保内字武蔵野)
- ・冷茶の会 玉川遠州流 鈴木敏子社中
- ・手踊りボランティア
佐々木智子さん(生保内字中村)
畠山千尋さん(生保内字田向)
荒木田彩さん(生保内字相内端)
御崎小春さん(生保内字野村)
- ・草刈ボランティア 田沢湖地区老人クラブ連合会

仙北市ミニ統計 7月

■人 口 男	15,164人	■火 災	2件
■女	17,066人	■交通事故(うち死傷者)	9件(12人)
■計	32,230人	■飲酒運転違反者	6人
■世帯数	10,847世帯	■ゴミ処理量(うち資源ゴミ)	1,178.9 t (75.4 t)
■出 生	18人	■建築確認件数	25件
■死 亡	30人	■農地転用件数	2件
■結 婚	21組		
■転 入	46人		
■転 出	39人		

木材市況

平成18年8月9日市場

	1㎡平均	1石平均
小丸太	10,000円	2,777円
中丸太	11,600円	3,222円
大丸太	10,600円	2,944円

今月の売上数値 131.043m(471.755石)

今月の売上金額 1,412,770円

大曲家畜市場(仙北市分)

平成18年8月の小牛市場

	雌	去勢
販売頭数	8頭	12頭
平均体重	285Kg	305Kg
平均価格	432,075円	556,850円
Kg単価	1,518円	1,826円

訂正とお詫び

先月号の出生欄に掲載されました内容に誤りがありましたので、下記のとおり訂正しお詫び申し上げます。

誤	正
茂木羽流	茂木羽琉

1 金	健康教室(角) 角館地区基本健康診査
2 土	
3 日	秋田県デュアスロン選手権2006(田沢湖)
4 月	母子手帳交付(田) 子ども開放日(角)
5 火	さわやか健康教室(田)
6 水	なかよし教室(角)
7 木	さわやか健康教室(角) 角館のお祭り
8 金	さわやか健康教室(西) 角館のお祭り
9 土	角館のお祭り
10 日	
11 月	母子手帳交付(角)
12 火	乳児相談 対象:H18 1~2月生・H17 9~10月生(角)
13 水	健康教室(角) さわやか健康教室(西)
14 木	献血(秋田おばこ田沢湖支所・谷口石油スタンド前・北光金属田沢湖工場前) 角館地区胃検診
15 金	乳児健診 対象:H18 4~5月生 / H17 11~12月生(神) 角館地区胃検診
16 土	
17 日	田沢湖マラソン(田沢湖畔)
18 月	
19 火	母子手帳交付(西) 角館地区胃検診
20 水	予防接種(三種混合・ポリオ生ワクチン・BCG)(田) 健康教室(角) 角館地区胃検診・歯周検診・骨そしょう症健診(角)
21 木	1歳6ヶ月児・3歳児健診 対象:H17 1~2月生 / H15.1~2月生(西) 角館地区胃検診・歯周検診・骨そしょう症健診(角)
22 金	2歳6ヶ月児歯科健診 対象:H16 1~2月生(角) 角館地区胃検診 生保内節全国大会(市民会館)
23 土	生保内節全国大会(市民会館)
24 日	
25 月	母子手帳交付(角) 予防接種(三種混合・ポリオ生ワクチン・BCG)(西) 角館地区胃検診
26 火	予防接種(三種混合・ポリオ生ワクチン・BCG)(神)(角) 角館地区胃検診
27 水	予防接種(三種混合・BCG)(神)
28 木	1歳6ヶ月児健診 対象:H17 1~2月生(角)
29 金	乳児健診 対象:H18 5月生・H17.12月生(角)
30 土	

【実施場所】(角)...仙北市健康増進センター (角)...仙北市健康管理センター
(西)...西木保健センター (神)...仙北市就業改善センター
(松)...松木内地区公民館 (紙)...紙風船館 (西地)...西木地域センター

1日に両手いっぱいの野菜を食べよう!

1日当りの野菜摂取量は350g以上
(緑黄色野菜120g以上・淡色野菜230g以上)

生活習慣病の予防に欠かせないビタミン、ミネラル、食物繊維などを補給するには、1日350g以上の野菜摂取が必要とされています。また、特定の栄養素だけをたくさん摂っても、十分に吸収されません。

バランスよく摂ってこそ、効果が期待できるもの!
バランスのよい食事を心がけてください

野菜には、便秘解消や解毒、免疫力アップなどさまざまな機能があり、野菜で、生活習慣病の予防に役立たないものはない!とまで言われています。これからの季節、野菜の摂取が不足がちになります。色の濃い野菜、色の薄い野菜、香りの強い野菜、などのバランスのよい組み合わせを心がけて摂取し、健康な体づくりをしましょう。

【野菜たっぷりレシピ】

今回は、『かぼちゃ』料理です!

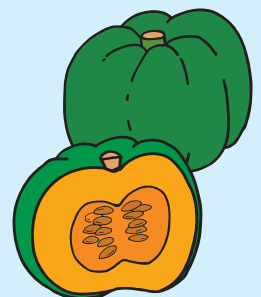
かぼちゃは、緑黄色野菜の代表選手。鮮やかなだいたい色は、カロチノイドが豊富!!抗酸化力が強く、体をサビから守ってくれる。しかも、かぼちゃのカロチノイドは貯蔵するほど増えるので、保存にも適した野菜です。

かぼちゃと豚肉の中華炒め

<材料4人分>

かぼちゃ.....300g
豚もも肉.....150g
にんにくの芽.....1/2束
片栗粉.....少々
にんにくのみじん切り.....1片
サラダ油.....大さじ1
ごま油.....大さじ1
塩・こしょう.....適量

1人分 エネルギー
207Kcal
塩分 1.0g



A 合わせ調味料

中華スープ.....30cc
塩.....小さじ1
豆板醤.....小さじ1
てんめんじやん
甜麺醤.....小さじ1

<作り方>

かぼちゃは種を取り、食べやすい大きさの薄切りにする。種は電子レンジで2分ほど加熱し、中の実を取り出す。豚肉は細切りにし、塩・こしょうを振り、片栗粉を軽くまぶす。にんにくの芽は3~4cmに切る。フライパンにサラダ油を熱し、豚肉を炒めて取り出す。のフライパンに、にんにくのみじん切りを加え、香りがでたらかぼちゃ、にんにくの芽を加えて炒める。野菜に火が通ったら、豚肉を戻し、ごま油を入れてAの合わせ調味料、かぼちゃの種を加えてよく炒め合わせる。

角館のお祭り 国指定重要無形民俗文化財 角館祭りのやま行事

開催日：9月7日(木)～9日(土)



毎年9月7、8、9日に行われる角館のお祭りは、神明社(9月7、8日)と薬師堂(9月8、9日)の祭りが一緒になったもので、そのはじまりは、今から350年ほど前にさかのぼります。

各丁内から出された18台の曳山(ひきやま)が神明社や薬師堂の参拝、佐竹北上上覧のため町内を練り歩きます。道中で曳山同士が行き合うと進行の優先権をめぐって「交渉」しますが、交渉が決裂すると、実力で道を通ることになるため「やまぶっつけ」がはじまります。この時は祭りのクライマックスにふさわしく曳き手とお囃子の盛り上がりも最高潮に達します。町を一色に染めあげる祭り絵巻は、山車を曳く若者はもちろん、祭り見物の人も魅了します。

祭り期間中は、交通規制により角館町中心部は通行止めとなりますので、ご理解とご協力をお願いします。なお、詳しくは角館のお祭り実行委員会(仙北市観光課内TEL(43)3352)へお問い合わせください。

観光用やまぶっつけ

日	時間	場 所	曳 山 名
9月8日	14:30	東部上新町張番付近	上新町若者－駅前若者
	15:00	伝承館前ポンプ小屋付近	北部丁内若者－山根谷地町旭会若者
	18:30	観光タクシー前	横町若者－桜美町若者
	19:00	土間人前	駅通り若者－七日町丁内
	19:30	角館郵便局前付近	本町通り－中央通り
	21:30	エレホーム角電付近	川原町若者－岩瀬若者一同
	22:00	安藤醸造元前	西勝楽町若者－本町通り
9月9日	12:00	薬師堂前	西勝楽町若者－七日町丁内



第21回田沢湖マラソン 開催日：9月17日(日)午前10時(全種目一斉スタート)

初秋の爽やかな風を受けながら、美しい田沢湖畔を走る田沢湖マラソン。今年で開催第21回目を数え、人気も知名度も全国区となりました。今年は参加人数も総勢4,500名を超え、秋の一大イベントとなっております。

大会当日は田沢湖周辺において通行止めや片側一方通行など交通規制が敷かれますので、皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。

競技のスタート時刻10時から15時までは、マラソン特設会場(白浜)周辺において相当な混雑が予想されます。玉川温泉や田沢湖高原方面への国道341号、生保内地区は、10時頃から12時35分頃まで片側通行となりますので、相当の混雑が予想されます。

特に、田沢湖への入口の“石神地区から春山”と、“湖畔一周”は9時30分頃から15時頃までは、非常に混雑します。

沿道でのマラソン参加者へのご声援をよろしくお願いします！

第21回生保内節全国大会 開催日：9月22日(金)～23日(土) 会場：仙北市民会館

田沢湖で生まれた民謡「生保内節」を全国の民謡を愛する人たちと共に唄い、正しく継承しながら、広く普及するとともに、豊かな文化の発展を目指し開催される大会で、「一般の部」と中学生以下の「年少者の部」があります。入場は無料です。皆さまお誘い合わせのうえご来場ください。

■問合せ：生保内節全国大会実行委員会事務局(仙北市民会館内)TEL(43)3143